

はじめに

操作の前にお読みください

ナビゲーション

HDD ナビゲーション地上デジタルTV チューナーセット

AVIC-HRV002G

オーディオ

HDD ナビゲーションセット

AVIC-HRV002

付録

スタートブック

目次 4ページ

安全のために必ずお守りください

絵表示について

取扱説明書、取付説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。



このような絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。



このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

安全上のご注意 (別冊の「安全上のご注意」もお読みください)

警告

【使用方法】

運転中に操作をしない



画面を長く見る必要がある複雑な機能は、自動車の運転中に操作をしないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。また運転中、画面を注視する時間は必要最低限としてください。

走行中にテレビやビデオを見ない



運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。走行中にテレビやビデオを見ると前方不注意となり交通事故の原因となります。

【異常時の処置】

故障のまま使用しない



画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

異常のまま使用しない



万一、煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起きましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

ヒューズは規定容量のヒューズを使用する



ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

注意

【使用方法】

モニター部にヒーターの熱などを当てない



モニター部にエアコンのクーラーの冷気やヒーターの熱を当てないでください。そのままご使用になると故障や火傷の原因となることがあります。

目次

安全のために必ずお守りください... 2

安全上のご注意..... 3

はじめに

お読みください..... 6

安全走行のために..... 6

車のバッテリー上がりを防ぐために..... 6

車のバッテリーを外すときのご注意..... 6

液晶画面について..... 6

低温時のハードディスクへの

書き込みについて..... 7

地図データについて..... 7

お客様の登録されたデータについて... 7

著作権..... 7

バージョンアップについて..... 7

セキュリティロック機能について..... 8

アフターサービス..... 8

パソコンリンクのご案内..... 8

その他..... 8

リセットについて..... 8

本機をより楽しむために..... 9

操作前にお読みください

地上デジタルTVチューナーの準備
(AVIC-HRV002G)..... 10

B-CASカードを入れる..... 10

はじめてお使いになるときの準備... 10

リセットについて..... 11

リセットのしかた..... 11

マイセットアップ..... 12

マイセットアップを行う..... 12

設定項目一覧..... 12

ボタンやタッチキーの
名称とおもな働き..... 14

TVモニター／

ナビゲーション本体のボタン..... 14

タッチキー..... 15

リモコン／音声認識用マイク..... 16

メニューについて..... 18

お出かけメニュー..... 18

情報・通信 / 設定メニュー..... 19

ショートカットメニュー..... 21

地図の見かた..... 22

現在地画面の見かた..... 22

スクロール画面の見かた..... 23

ルート案内中の画面..... 24

地図の操作..... 25

地図の動かしかた..... 25

見たい場所を微調整するには..... 25

地図の縮尺を変える..... 26

広域・詳細タッチキーを使う..... 26

ダイレクトスケール

タッチキーを使う..... 26

地図の向きを変える..... 27

ビューモード(地図表示方法)

を切り換える..... 27

ターゲットマップ

(地図強調表示)を設定する... 28

音量を調整してみよう..... 29

内蔵スピーカーの

音量を調整する..... 29

ナビゲーションの

音量を調整する..... 29

TVモニターの外しかた・

付けかた..... 30

外しかた..... 30

付けかた..... 30

ディスクの入れかた・

取り出しかた..... 31

入れかた..... 31

取り出しかた..... 31

画面を一時的に消す

(ナビスタンバイ)..... 32

再び表示させるには..... 32

音声操作をしてみよう..... 33

ナビゲーション

ナビゲーションのおもな操作...	34
現在地の地図にする	34
自宅を登録する	34
自宅に帰る.....	35
目的地へ行こう.....	36
周辺の施設を探してみよう	38
周辺検索で探す	38
表示されたマークを消すとき	39
お好み周辺検索で探す	39
表示されたマークを消すとき	40
ルート上の渋滞情報を確認しよう... ..	41

オーディオ

オーディオのおもな操作	42
AV ソース画面を表示する.....	42
ソースを切り換える	42
ソースを OFF にする	43
オーディオを操作する	44
オーディオの楽しみかた	45
CD、ROM(WMA/MP3/ AAC)を聴く	45
DVD、DivX を見る	45
地上デジタル TV 放送を見る (AVIC-HRVO02G)	46
ミュージックサーバーを聴く ...	46
ミュージックサーバーについて.....	47
ミュージックサーバーに録音する	47

付録

取り扱い上のご注意.....	48
液晶画面の正しい使いかた.....	48
取り扱い上のご注意.....	48
液晶画面について.....	48
小型蛍光管について.....	48
お手入れについて.....	48
ディスクの正しい使いかた.....	49
取り扱い上のご注意.....	49
お手入れについて.....	49
保管上のご注意	50
ディスク再生の環境について	50
B-CAS カードの正しい使いかた... ..	50
B-CAS カードの取り扱いについて... ..	50
保管上のご注意	50
故障かな？と思ったら	51
共通項目.....	51
ナビゲーション	52
DVD.....	52
CD、ROM(WMA/MP3/ AAC)、DivX.....	53
地上デジタル TV	53
ワンセグ.....	54
保証書とアフターサービス	55
仕様.....	56
商標・著作権等.....	57

お読みください

■ 安全走行のために

- 走行中に運転者がナビゲーションの操作をすると画面に気を取られたり、操作に迷ったりすると思わぬ重大な事故を招く恐れがあり大変危険です。運転者がナビゲーションの操作をする場合は、必ず車を安全な場所に停車してから行ってください。
- 運転中の本機の音声は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- 本機には交通規制データが収録されていますが、交通規制の変更等により、実際の標識や交通規制と異なる場合があります。ナビゲーションによるルート案内や右左折などの音声案内時でも、必ず実際の標識や交通規制に従って走行してください。交通事故や道路交通法違反となることがあります。
- 緊急施設（病院、消防署、警察署など）の検索やルート案内については、本機に依存せず、各施設に直接ご確認ください。
- 本機は、パーキングブレーキのON/OFFを検知して、走行中にテレビやビデオなどの映像を見ることができないようになっています。また、走行中はナビゲーションやオーディオの一部のメニュー操作や地図の連続スクロールができません。安全な場所に停車して、パーキングブレーキをかけてから操作してください。

■ 車のバッテリー上がりを防ぐために

本機をお使いになるときは、必ず車のエンジンをかけてください。エンジンをかけていないときに本機を使用すると、バッテリーが消耗します。

✎ メモ

- 環境保護のため、必要以上の停車中のアイドルリングは避けましょう。

■ 車のバッテリーを外すときのご注意

点検などで車のバッテリーを外すと、次の内容が工場出荷時に戻ります。必要な情報は事前に控えておいてください。

- 自車方位
- 画質調整
- AV 初期設定の設定内容
- 各ソースの再生モード
- ラスト再生ポジションなど

■ 液晶画面について

- 液晶画面は、構造上きれいに見える角度が限られています。初めてお使いになるときは、画面がきれいに見えるように、見る角度に合わせて黒の濃さを調節してください。また、液晶画面の明るさを変更することができます。お好みに応じて調節してください。→『ナビゲーション&オーディオブック』-「その他の操作」-「画面を設定する」

■ 低温時のハードディスクへの書き込みについて

低温時は、ハードディスクへの書き込み動作（地点の登録<登録地>、ミュージックサーバーへの録音など）ができない場合があります。車内温度が上昇するまで、しばらくお待ちください。

■ 地図データについて

本機に地図ディスクを挿入する必要はありません。地図データは、本機内蔵のハードディスクに収録されています。

■ お客様の登録されたデータについて

- 本機の故障、誤動作または不具合により、録音されなかった場合の録音内容、および消失した録音データの補償については、ご容赦ください。
- 本機の地図データ更新および修理において、お客様が登録したデータの保証については、ご容赦ください。
- ミュージックサーバーに録音された音楽情報については、著作権法上バックアップを行うことができませんのでご了承ください。

■ 著作権

- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画すると、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、著作権保護の機能により、ビデオデッキを介してモニター出力した場合には、再生目的でも画質が劣化することがあります。これらは機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴するときは、地上デジタルTVチューナーとナビゲーション本体を直接接続してお楽しみください。

- 本機に収録されたデータおよびプログラムの著作権は、弊社及び弊社に対し著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属しております。お客様は、いかなる形式においてもこれらのデータおよびプログラムの全部または一部を複製、改変、解析等することはできません。

■ バージョンアップについて

- 本機のバージョンアップは、バージョンアップ用DVDで行う予定です。（バージョンアップは有償です。）
- バージョンアップの詳細については、弊社ホームページにてご案内する予定です。また、購入後に登録手続きをしていただいたお客様に対してもご案内させていただく予定です（ご案内の送付に同意いただいた方のみ）。本機に同梱されている「お客様登録カード」のご返送またはインターネットからのご登録をお願いいたします。

■ セキュリティロック機能について

- 本機は、パスワードによるセキュリティロック機能（盗難抑止機能）を内蔵しています。出荷時は、セキュリティロック機能は動作しておりません。必要に応じてセキュリティロック機能を設定してください。→『ナビゲーション & オーディオブック』 - 「通信」 - 「オンライン」
また、設定には通信機器の接続と設定が必要です。→『ナビゲーション & オーディオブック』 - 「設定操作」 - 「通信接続設定」

■ アフターサービス

- 弊社からの本製品の安全に関する重要なお知らせは「お客様登録カード」をご返送またはインターネットからご登録いただいたお客様にいたしますので、必ず登録をしていただきますようお願いいたします。
- 本製品のアフターサービスは、お買い上げ販売店を窓口として実施しておりますが、移動先や引っ越し等により、お買い上げ販売店に修理が依頼できない場合には、お近くの弊社サービスステーションへご相談ください。

■ パソコンリンクのご案内

- 無料のPCリンクソフト「ナビスタジオ（楽ナビ用）Ver.1.0」をパソコンにインストールしてご利用いただくことで、メモリーデバイス（CD-R/RW、USB）経由で登録地点（登録した場所）の追加・編集、オープニング画像の転送、ミュージックサーバーのジャケット画像転送、カラーカスタマイズ（ハードキー色、メニューデザイン色の設定）の追加ができます。PCリンクソフト「ナビスタジオ（楽ナビ用）Ver.1.0」の入手方法や機能の詳細などについては、弊社ホームページ（<http://carrozzeria.jp/rakunavi/>）でご案内しております。

■ その他

- 弊社は、本機がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。
- 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。その場合における変更前の本製品の改造、またはお取り換えのご要望には応じかねます。
- 実際の本機の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。
- 取扱説明書で使っている画面例は、実際の画面と異なる場合があります。

■ リセットについて

次のようなときは、リセットボタン（→P14）を押して本機をリセットしてください。

- 本機を車に取り付けた直後
- 正しく動作しないとき
- 画面が正しく表示されないとき

また、本機をリセットすると、次の内容が工場出荷時に戻ります。必要な情報は事前に控えておいてください。

- 画質調整
- AV 初期設定の設定内容
- 各ソースの再生モードなど

✎ メモ

- 本機のリセットボタンを押しても、セキュリティロックや登録地点、ルート、センサーの学習内容、ミュージックサーバーなどの内容は消去されません。
- リセットボタンを押した後やバッテリーを外した後などに、いったん電源が OFF/ON することがありますが、故障ではありません。

本機をより楽しむために

本機には、下記のオプション類が組み合わせできます。車種や条件によって組み合わせできない場合もあります。詳しくは販売店へお問い合わせください。

ETC ユニット

別売の ETC ユニット「ND-ETC5」などを接続すると、有料道路の料金所をノンストップで通過できます。また、ETC カードに記録されている利用履歴や ETC ユニットの車載機管理番号を本機の画面で確認することができます。

地上デジタル TV チューナー (AVIC-HRV002G を除く)

別売の地上デジタル TV チューナー「GEX-P09DTV」または「GEX-P07DTV」などを接続すると、地上デジタルテレビジョン放送を受信することができます。

ワンセグチューナー

別売のワンセグチューナー「GEX-P01DTV」を接続すると、ワンセグ放送を受信することができます。

メモ

- AVIC-HRV002G をお使いの場合は、地上デジタルテレビソースでサービス切り換えにてワンセグ放送を受信することができます。

アナログ TV チューナー

別売のアナログ TV チューナー「GEX-P03TV」を接続すると、アナログ TV 放送を受信することができます。

携帯電話用 Bluetooth ユニット

別売の携帯電話用 Bluetooth ユニット「ND-BT1」を接続すると、Bluetooth に対応した携帯電話で、ケーブル接続無しで本機の通信機能や携帯電話機能を使用することができます。

携帯電話用接続ケーブル

別売の携帯電話接続ケーブルで携帯電話を接続すると、本機の通信機能や携帯電話機能を使用することができます。

- PDC 用ケーブル (2m) : 「CD-H13」
- CDMA 1X/cdmaOne 用ケーブル(4m) : 「CD-H14」
- FOMA 用ケーブル (2m) : 「CD-H15」
- CDMA 1X WIN 用ケーブル (2m) : 「CD-H16」

USB 用接続ケーブル

別売の USB 用接続ケーブル「CD-U003」を使用すると、USB メモリーデバイスを使用して、各種データの保存や読み込みを行うことができます。

リアモニター

別売の液晶 TV モニター「TVM-W シリーズ」を接続すると、走行中でも後席の同乗者は DVD ビデオや TV などを楽しむことができます。

バックカメラユニット

別売のバックカメラユニット「ND-BC シリーズ」を接続すると、駐車時に後方の映像を本機に表示させることができます。

VICS 用ビーコンユニット

別売の VICS 用ビーコンユニット「ND-B6」などを接続すると、渋滞を考慮したルート探索やビーコン情報の即時表示などが可能になります。

地上デジタルTVチューナーの準備 (AVIC-HRV002G)

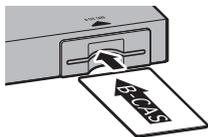
B-CAS カードを入れる

地上デジタル放送では、B-CAS カードがないと放送を視聴できません。視聴中は、必ず付属の B-CAS カードを地上デジタル TV チューナーに挿入してください。

1 エンジンスイッチを OFF (ACC を OFF) にする



2 B-CAS カードを挿し込む



メモ

- B-CAS カードの台紙には登録ハガキが付いています。台紙に書かれた説明をよくお読みになり、B-CAS カードのユーザー登録をしてください（登録無料）。
- 付属の B-CAS カードは、地上デジタル放送専用です。地上・BS・110 度 CS デジタル放送の共用受信機器には使わないでください。
- B-CAS カードには、有料チャンネルの契約情報などが記録されますが、契約した方の個人情報（住所・氏名など）は書き込まれません。
- デジタル放送では、番組の著作権保護のためコピー制御信号を送信しています。B-CAS カードは、この制御信号を有効にするために利用されます。
- B-CAS カードを盗難・紛失したときは、B-CAS カードのカスタマーセンター（TEL: 0570-000250）へ連絡してください。
- 盗難防止のため、車から離れるときは B-CAS カードを本機から抜いて車内に残さないようにすることをおすすめします。

はじめてお使いになるときの準備

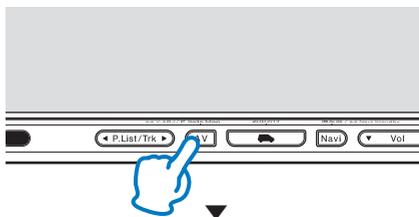
ご購入後、はじめて地上デジタル TV チューナーをお使いになるときは、チャンネルスキャンが必要です。

メモ

- チャンネルスキャンとは、受信可能なチャンネルを探して地上デジタル TV チューナーに登録する機能です。
- チャンネルスキャンは、地上デジタルテレビ放送の電波を受信しやすい場所で行ってください。
- 車のバッテリーを外したときや、地上デジタル TV チューナーの設定をクリア（視聴者設定クリア）したとき、地上デジタル TV チューナーのリセットボタンを押したときにもチャンネルスキャンが必要です。

1 車のエンジンをかける

2 地図画面が表示されたら、**AV** を押す (→ P42)



AV ソース画面が表示されます。



3 [SRC] を押して、「地上デジタルTV」にタッチする



4 画面にタッチして操作タッチキーを表示し、「次ページスキャン」に2秒以上タッチする



チャンネルスキャンが終了すると、テレビ画面が表示されます。

5 [SRC] を押して、[OFF] にタッチする

6 [Navi] を押して、地図画面を表示する

リセットについて

次のようなときは、地上デジタルTVチューナーをリセットしてください。

- ・接続が終わったとき
- ・正しく動作しないとき

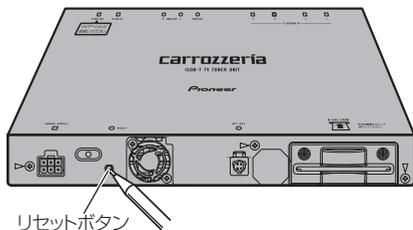
メモ

- ・地上デジタルTVチューナーをリセットすると、地上デジタルTVチューナーに登録されているチャンネルの内容が消去されますので、ご使用前にチャンネルスキャン(→前記)を行ってください。
- ・地上デジタルTVチューナーをリセットしても、機能設定の情報は変更されません。機能設定の情報を消去したいときは、視聴者設定クリアを行ってください。→『ナビゲーション&オーディオブック』-『放送受信』-『地上デジタルテレビを見る』

操作前にお読みください

リセットのしかた

1 ボールペンの先などでリセットボタンを押す

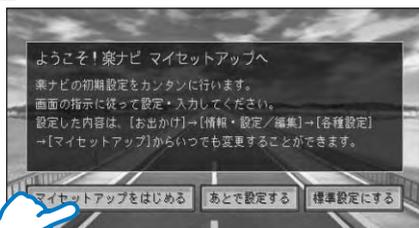


マイセットアップ

本機の基本的な設定を、画面の指示と音声ガイダンスに従って設定することができます。ご購入後、本機をはじめてお使いになるときは、自動的にマイセットアップが表示されます。マイセットアップで設定した内容は、あとから変更することができます。詳しくは、『ナビゲーション&オーディオブック』 - 「設定操作」 - 「機能設定」をご覧ください。

マイセットアップを行う

1 マイセットアップをはじめるとタッチする



以降は、画面の指示と音声ガイダンスに従って設定をしてください。

メモ

- **標準設定にする**にタッチすると、工場出荷時の設定でお使いいただけます。
- **あとで設定する**にタッチすると、次回起動時にもマイセットアップが表示されます。
- **次へ**にタッチすると次の設定画面へ、**前へ**にタッチすると1つ前の設定画面に戻ります。
- **終了**にタッチすると、その時点までの設定内容を保存して、マイセットアップ終了画面に移ります。

設定項目一覧

① ハードキー色の設定

本機のハードキー色を設定することができます。

工場出荷時は「ホワイト」です。



② メニューデザインの設定

メニュー画面のデザインを設定することができます。

工場出荷時は「ホワイト」です。



③ タッチキー色の設定

メニュー画面のデザインに合わせて、タッチキーやアイコンの色を設定することができます。

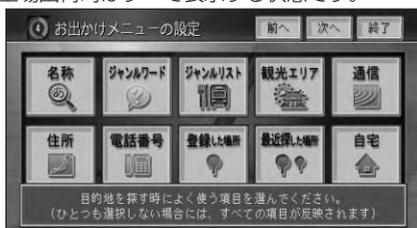
工場出荷時は「マルチ」です。



④ お出かけメニューの設定

お出かけメニュー (→P18) に表示されるタッチキーを設定することができます。

工場出荷時はすべて表示する状態です。



⑤ AVソースメニューの設定

AVソースメニュー(→P42)に表示されるタッチキーを設定することができます。
工場出荷時はすべて表示する状態です。



⑥ 地図(ビュー)の設定

地図の表示方法を設定することができます。
工場出荷時は「ノーマルビュー」です。



⑦ 地図(通常/ターゲットマップ)の設定

地図上に強調して表示させたい内容を設定することができます。
工場出荷時は「通常表示」です。



⑧ 交差点案内表示の設定

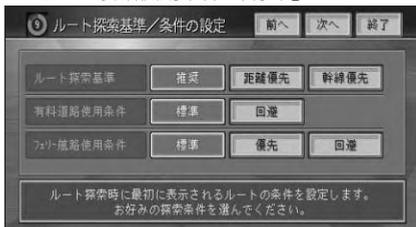
交差点などの案内地点に近づいたときに表示される案内の方法を設定することができます。
工場出荷時は「アローガイド」です。



⑨ ルート探索基準 / 条件の設定

ルート探索の基準、条件を設定することができます。
工場出荷時は以下の通りです。

ルート探索基準: 「推奨」
有料道路使用条件: 「標準」
フェリー航路使用条件: 「標準」

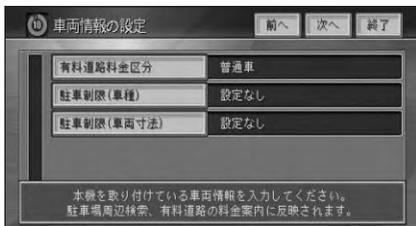


⑩ 車両情報の設定

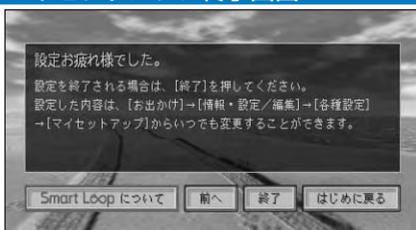
自車の大きさや車種などを設定して、駐車場の検索、有料道路の料金案内などに利用することができます。

工場出荷時は以下の通りです。

有料道路料金区分: 「普通車」
駐車制限 (車種): 「設定なし」
駐車制限 (車両寸法): 「設定なし」



マイセットアップ終了画面



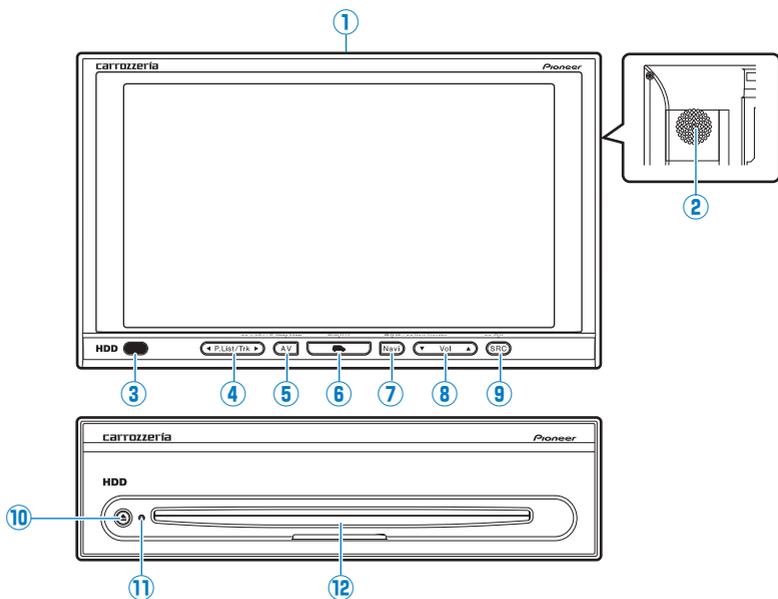
メモ

- **Smart Loop について**にタッチすると、スマートループの説明画面を表示します。
- **終了**にタッチすると、マイセットアップを終了して現在地画面に戻ります。
- **はじめに戻る**にタッチすると、マイセットアップ開始画面に戻ります。

操作前にお読みください

ボタンやタッチキーの名称とおもな働き

■ TV モニター／ナビゲーション本体のボタン



操作前にお読みください

① 外光センサー

周囲の明るさを感知します。

② 内蔵スピーカー（モニター背面）

AV ソースの音声、ナビの案内音声、操作音、電話の受話音や着信音などが出力されます。

③ リモコン受光部（→P17）

リモコンからの信号を受信します。

④ ◀ P.List/Trk ▶ ボタン（→P44）

早送り / 早戻しなどのオーディオ操作に使用します。

⑤ AV ボタン（→P42）

ナビゲーション画面から AV ソース画面に切り換えます。長く押しと画質やタッチパネルの調整画面を表示することもできます。AV ソース画面では、ナビゲーション画面との 2 画面表示に切り換えることもできます。

⑥ (お出かけ) ボタン（→P18、P36）

目的地の検索方法を 10 種類の中から選択できるお出かけメニューを表示します。

⑦ Navi ボタン（→P32、P34）

地図上に自分の車の位置を表示します。また、AV ソース画面からナビゲーション画面に切り換えます。長く押しと画面を一時的に消すことができます。

⑧ ▼ Vol ▲ ボタン（→P29）

内蔵スピーカーの音量調整に使用します。

⑨ SRC ボタン（→P42、P43）

CD やミュージックサーバーなど、AV ソースを切り換えるための AV ソースメニューを表示します。長く押しと AV ソースを OFF にします。

⑩ ▲ ボタン（→P31）

ディスクを取り出すときに使用します。

⑪ リセットボタン（→P8）

本機のマイコンをリセットするときに使用します。

⑫ ディスク挿入口（→P31）

DVD や CD などを挿入します。

ナビゲーションの電源について

本機の電源は、車のエンジンスイッチを ACC または ON にすると自動的に入り、エンジンスイッチを OFF にすると電源が切れます。ナビゲーションの電源スイッチはありません。

■ タッチキー



① ビュータッチキー (→ P27、P28)

ノーマルビューやスカイビュー、ツインビューなど、地図の表示方法を変更できます。

② 方位マークタッチキー (→ P27)

赤い三角が北を示します。タッチすると、地図の向きを切り換えることができます。

③ スケール表示タッチキー (→ P26)

地図の縮尺を変更することができます。

④ (発話)タッチキー (→ P33)

タッチすると、音声操作を行うことができます。

⑤ お好み周辺 1,2 タッチキー (→ P39、P40)

それぞれのタッチキーに登録された3つのジャンルの施設だけを検索することができます。

⑥ 周辺タッチキー (→ P38)

ガソリンスタンドや駅など探したい施設を、自転車周辺またはルート周辺から検索することができます。

⑦ 渋滞タッチキー (→ P41)

自転車周辺の規制情報や、ルート案内中のルート上の渋滞情報などを、画面表示と音声で確認することができます。

⑧ お帰りタッチキー (→ P34、P35)

全国どこからでも自宅までのルート探索を行うことができます。
また、オートアンテナ車にFM多重アンテナ分配器「RD-FD20」を使用した場合、長くタッチすることにより、オートアンテナをON(上げる)/OFF(下げる)することができます。

メモ

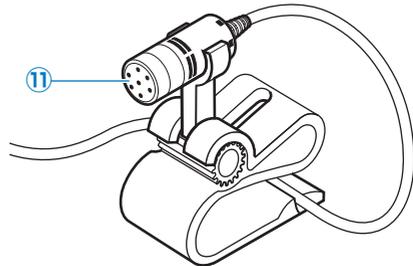
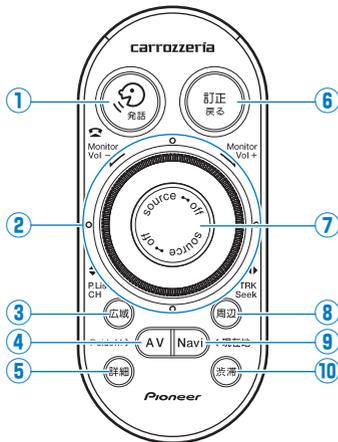
・オートアンテナ車以外では、常にONにしておいてください。OFFにするとVICS/FM多重放送が受信できなくなる場合があります。

⑨ ショートカットメニュータッチキー (→ P21)

ルート探索や場所の登録など、ナビのよく使う機能をまとめたショートカットメニューを表示させることができます。

操作前にお読みください

■ リモコン / 音声認識用マイク

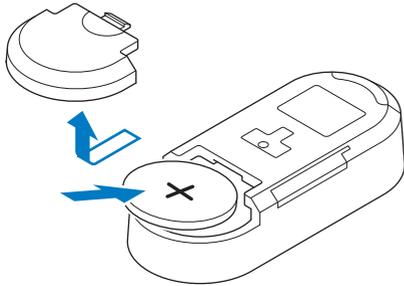


操作前にお読みください

- ① **発話** ボタン (→ P33)
音声で操作したいときに押します。
- ② **ロータリーコマンダー&セレクター** (→ P29、P44)
左右に回すと内蔵スピーカーの音量が調整できます。
上下左右(▲▼◀▶)を押すと、楽曲の選曲、早送り／早戻しなどのオーディオ操作ができます。
- ③ **広域** ボタン (→ P26)
地図の縮尺を広域に変更することができます。
- ④ **AV** ボタン (→ P42)
ナビゲーション画面から AV ソース画面に切り換えます。長く押すと画質やタッチパネルの調整画面を表示することもできます。
AV ソース画面では、ナビゲーション画面との 2 画面表示に切り換えることもできます。
- ⑤ **詳細** ボタン (→ P26)
地図の縮尺を詳細に変更することができます。
- ⑥ **訂正戻る** ボタン (→ P33)
操作中に 1 つ前の状態に戻りたいときに使います。また、音声操作中は、直前の音声操作を取り消すことができます。
- ⑦ **source** ボタン (→ P43)
押すごとに AV ソースを切り換えます。長く押すと AV ソースを OFF にします。
- ⑧ **周辺** ボタン (→ P38、P39)
ガソリンスタンドや駅など探したい施設を、自車周辺またはルート周辺から検索することができます。
- ⑨ **Navi** ボタン (→ P32、P34)
地図上に自分の車の位置を表示します。また、AV ソース画面からナビゲーション画面に切り換えます。長く押すと画面を一時的に消すことができます。
- ⑩ **洗滌** ボタン (→ P41)
自車周辺の規制情報や、ルート案内中のルート上の渋滞情報などを、画面表示と音声で確認することができます。
- ⑪ **音声認識用マイク** (→ P33)
音声操作やハンズフリー通話をするときは、このマイクに向かって話します。

リモコンに電池をセットする

裏フタを外して、リチウム電池（CR2032）の（+）側を上にしてセットします。



! 注意

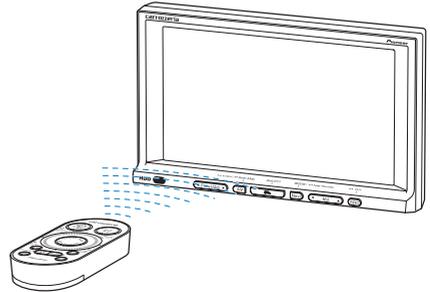
- リモコンを長期間使わないときは、電池を取り出してください。また、取り出した電池は、幼児の手の届かないところに保管してください。
- 電池の液もれが起こったときは、内部に付着した液をよく拭き取ってから新しい電池と入れ換えてください。
- 不要となった電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示（条例）に従って処理してください。

✎ メモ

- リチウム電池は充電できません。
- リモコンからの信号が受け付けられる範囲が狭くなってきたときは、新しい電池と交換してください。

リモコンを向ける方向

リモコンの先端（送信部）を受光部に向けて操作します。



! 注意

- リモコンを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障することがあります。リモコンを使用しないときは、グローブボックスなど直射日光の当たらないところに保管してください。

✎ メモ

- リモコンを固定してお使いになるときは、リモコン受光部へ信号が届く位置に設置してください。
- 受光部に直射日光が当たっていると、リモコン操作ができないことがあります。このような場合は、日光をさえぎってからリモコンを操作してください。

操作前にお読みください

メニューについて

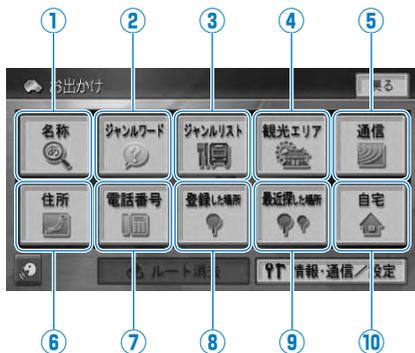
ナビゲーションでよく使う3つのメニュー（お出かけメニュー、ショートカットメニュー、情報・通信 / 設定メニュー）について説明します。

お出かけメニュー

を押すと表示されます。お出かけメニューでは、行き先(目的地)をいろいろな方法で探すことができます。

メモ

・マイセットアップ(→P12)または機能設定のカスタマイズメニュー(→『ナビゲーション&オーディオブック』-「設定操作」-「機能設定」)でお出かけメニューの設定を行った場合は、設定時に選んだタッチキーのみが表示されます。**すべて**にタッチするとすべてのタッチキーを、**よく使う**にタッチすると設定したタッチキーのみを表示します。



① 名称

行き先の名称をひらがなで入力して検索します。ジャンルやエリアを指定して検索することもできます。

例：とうきょうでいすにーらんど

② ジャンルワード

行き先のジャンルに関連するキーワード（ひらがな）を入力して検索します。

例：かーようひん

③ ジャンルリスト

行き先のジャンルから検索します。

例：交通機関、プレイスポット

④ 観光エリア

目的別に分類された観光エリアのリストから検索します。

例：伊豆・箱根・富士

⑤ 通信（通信可能な状態にある場合）

専用サーバーの情報を利用して、駐車場の満空情報を取得します。

⑥ 住所

行き先の住所を入力して検索します。

例：東京都港区赤坂1-X-X

⑦ 電話番号

行き先の電話番号を入力して検索します。

例：031234XX00

メモ

・**緯度経度** にタッチすると、行き先の緯度経度を入力して検索することができます。

⑧ 登録した場所（登録されている場合）

登録した場所から検索します。日付順や自車位置に近い順、よみ順などで登録地を検索することができます。

⑨ 最近探した場所（履歴がある場合）

今までに検索した場所の履歴から検索します。日付順や自車位置に近い順などで検索することができます。

⑩ 自宅（登録されている場合）

自宅までルート探索します。

情報・通信 / 設定メニュー

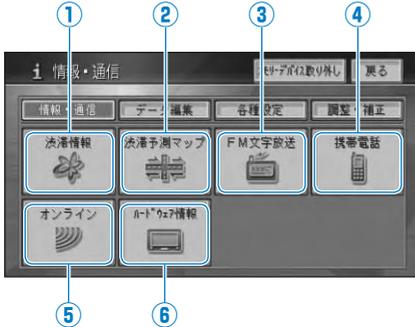
お出かけメニューの **情報・通信 / 設定** にタッチすると表示されます。情報・通信 / 設定メニューは、機能ごとに次の4つに分類されています。

メモ

- 本機にメモリーデバイスを接続している場合は、**メモリーデバイス取り外し**が表示されます。メモリーデバイスを取り外すときは、必ず **メモリーデバイス取り外し** にタッチしてから取り外してください。

情報・通信タブ

渋滞情報や渋滞予測情報の表示、携帯電話の操作、通信による駐車場満空情報の取得、本機に接続された機器の状態の確認などを行えます。



① 渋滞情報

文字や図形のVICS情報を見ることができます。また、通信を利用した渋滞情報（オンデマンドVICS / スマートループ）を取得することもできます。

② 渋滞予測マップ

VICS統計データより、選択した日時で予測される渋滞の情報を見ることができます。

③ FM文字放送

FM放送局の文字情報（見えるラジオなど）を受信して、交通情報やニュースなどの情報を見ることができます。

④ 携帯電話

携帯電話の接続や通信接続設定（→『ナビゲーション&オーディオブック』-『設定操作』-『通信接続設定』）を行うと、本機の携帯電話機能を使うことができます。

⑤ オンライン

専用サーバーに接続して、ユーザー登録や初期登録、セキュリティロック機能の設定などを行えます。

⑥ ハードウェア情報

走行中の状態や各機器の接続状態など、本機のハードウェアに関する情報を見ることができます。

データ編集タブ

ルート、登録地点、携帯電話、オープニング画像、メモリーデバイス、検索履歴など、各データに関する変更や削除などの編集操作を行えます。



⑦ ルート編集

案内中のルートを編集することができます。

⑧ 登録した場所編集

登録した場所を編集することができます。

⑨ 携帯電話編集

本機に保存された携帯電話のメモリアイダルや発着信履歴を消去することができます。

⑩ オープニング画像編集

本機を起動したときに最初に表示される画面をお好みに応じて設定することができます。

⑪ メモリーデバイス

登録地の保存や読み込み、メモリーデバイスのフォーマット、オープニング画像とカラーカスタマイズ（ハードキー色・タッチキー色）の読み込みを行うことができます。

⑫ 最近探した場所消去

探した場所の履歴を消去することができます。

操作前にお読みください

次ページへつづく

⑬ 学習ルート消去

本機が学習したルートを消去することができます。

⑭ 走行軌跡消去

地図画面に表示される走行軌跡を消去することができます。

⑮ オービスデータ消去

別売のオービス ROM から読み込んだデータを消去することができます。データが読み込まれていない場合は、表示されません。

各種設定タブ

本機の表示や操作に関する設定、いろいろな機能のON/OFFなど、必要に応じた設定操作を行います。



⑯ ロゴマーク表示設定

コンビニなどのロゴマークを地図上に表示させることができます。

⑰ お好み周辺設定

お好み周辺検索にあらかじめ登録されている施設を変更することができます。

⑱ 通信接続設定

携帯電話の接続設定を行うことができます。

⑲ 車両情報設定

車の情報を本機に登録して、駐車場や有料道路の料金案内に利用することができます。

⑳ マイセッアップ

画面の指示と音声ガイダンスに従って、本機の基本的な設定を行うことができます。

㉑ 機能設定

ナビゲーションの機能をお好みに応じて設定することができます。

㉒ ヒントポップアップ設定

操作に関するヒントを画面表示（ポップアップ表示）する機能について設定することができます。

㉓ 設定初期化

お好みに応じて設定された機能を工場出荷時の状態に戻すことができます。

調整・補正タブ

ナビの案内音声・操作音、ハンズフリー通話などの音量調整、自転車位置の修正、取付角度の補正を行えます。



㉔ 音量調整

ルートの音声案内や操作音、受話着信の音量を調整することができます。

㉕ 自転車位置修正

自転車位置がずれた場合などに修正することができます。

㉖ 取付角度補正

本機を取り付けた車種のコンソールの傾きに合わせて取付角度の補正を行うことができます。

㉗ バックカメラ映像表示

接続したバックカメラの映像を本機のモニターに表示して、取付角度の調整などに利用することができます。

AV 初期設定の「バックカメラ」が ON に設定されていない場合は、表示されません。(→『ナビゲーション&オーディオブック』-「その他の操作」-「バックカメラを使う」)

操作前にお読みください

ショートカットメニュー

☰ にタッチすると表示されます。現在地や探した場所に対しての操作がまとめられています。

現在地画面のとき



① クイックルート探索

今までに検索した場所の履歴をリストで表示して、ワンタッチでルート探索ができます。

② 別ルート

ルート案内中に、案内中のルートとは別のルートを探索することができます。

③ ルート編集

ルート案内中に、案内中のルートの確認や変更などができます。

④ ここを登録する

現在の地点を登録することができます。

⑤ 地図スクロール

スクロール画面に切り換えることができます。

⑥ マップクリップ

本機で探した場所を2次元バーコード（QRコード）として携帯電話で読み取ることができます。

スクロール画面のとき



① ここへ行く

探した場所までのルート探索ができます。

② ここへ立ち寄る

探した場所を立ち寄り地として設定できます。

③ 詳細情報を見る

探した場所の名称や住所、電話番号などの情報を見ることができます。

④ ここを登録する

探した場所を登録することができます。

⑤ 地図スクロール

スクロール画面に戻すことができます。

⑥ マップクリップ

本機で探した場所を2次元バーコード（QRコード）として携帯電話で読み取ることができます。

操作前にお読みください

地図の見かた

ナビゲーションの地図表示には、自分の車(自車)の現在地を表示する「現在地画面」と、見たい場所を表示する「スクロール画面」があります。

現在地画面の見かた

現在地画面では、車の走行に合わせて自動的に地図が動きます。

操作前にお読みください



メモ

・本機では昼画面と夜画面とで画面の配色を変えて、それぞれ見やすい画面を表示します。画面表示の設定は変更することができます。詳しくは、『ナビゲーション&オーディオブック』-「設定操作」-「機能設定」をご覧ください。

・本書では、昼画面を例に説明しています。このため、夜画面が表示されている場合、本書の説明と画面の色が異なる場合があります。

※VICS 情報には、以下の3種類の表示形態があります。詳しくは、『ナビゲーション&オーディオブック』-「渋滞情報・各種情報操作」-「渋滞情報」をご覧ください。

レベル1：文字で道路交通情報が表示されます。

レベル2：簡単な地図イラストなどで道路交通情報が表示されます。

レベル3：ナビゲーションの地図上に道路交通情報が直接表示されます。

スクロール画面の見かた

スクロール中の画面

スクロール方面表示

地図のスケールを、10m～1kmスケールにしている場合に表示されます。



操作前にお読みください

スクロール停止の画面

現在地から十字カーソル位置までの直線距離

現在地の方向

十字カーソル位置と現在地を結んだ直線で表示されます。

十字カーソル

画面の中心に表示されます。



十字カーソル位置の地名

十字カーソル位置周辺の地名を示します。

ルート案内中の画面

目的地までの道のり距離
と到着予想時刻

ルートインフォメーション

2つ先までの案内地点の距離、進行方向、次の案内地点の交差点名称が表示されます。

ルート

設定したルートは、一般道が明るい緑色（細街路がピンク色、有料道路は明るい青色）で表示されます。

目的地の方向

現在地と目的地を結ぶピンク色の直線が表示されます。



方面看板表示

レーン案内表示

レーンごとの進行方向が表示されます。誘導レーンは、緑色（推奨レーンは白矢印）で表示されます。

交差点を通過すると現在地画面に戻ります。

現在地画面



交差点に近づくとき交差点案内画面に切り換わります。

交差点案内画面

アローガイド

曲がる方向や距離などがわかりやすく表示されます。

案内表示／案内表示解除
タッチキー

交差点案内画面の表示／非表示を切り換えます。



メモ

- 交差点案内画面の表示は、「アローガイド」、「ドライバーズビュー」、「拡大図」の3種類あり、変更することができます。詳しくは「ナビゲーション&オーディオブック」-「設定操作」-「機能設定」をご覧ください。

地図の操作

地図の動かしかた

地図を動かすには、地図上の見たい場所にタッチするか、見たい場所の方向にタッチします。

1 地図上の見たい場所にタッチする



十字カーソルと**微調整**が表示され、タッチした場所が中心となるように地図が動きます。

メモ

- タッチし続けると、その方面にスクロールします。また、画面中央のカーソルから離れた場所にタッチするほど、スクロールする速度が速くなります。
- **微調整** は、ノーマルビュー（通常の地図）の場合のみ表示されます。

見たい場所を微調整するには

1 **微調整**にタッチする



2 8方向矢印にタッチする

矢印にタッチするごとに、地図が少しずつ動きます。また、画面の任意の位置をタッチしても地図が動きます。



もう一度**微調整**にタッチすると、8方向の矢印が消えます。

メモ

- 画面にタッチしたまま指を動かし、スクロールすることもできます。
- 走行中は微調整の操作はできません。
- 走行中にスクロールすると、タッチしたところまでスクロールして停止します。ただし、地図の縮尺（→P26）が10m～50mのときはスクロールできません。
- **(Navi)**を押すと、現在地の地図に戻ります。

操作前にお読みください

地図の縮尺を変える

10m～500kmの範囲で地図の縮尺を変えることができます。

メモ

- **広域**／**詳細**を押しても地図の縮尺を変更できません。
- スクロール画面(→P23)のときに縮尺を変更しても、現在地画面に戻ったときは、変更前の縮尺で表示されます。
- 詳細市街地図収録エリアでは、地図の縮尺が10m～50mのときに詳細な市街地図で表示されます。詳細市街地図収録エリアについては、「ナビゲーション&オーディオブック」-「付録」-「その他の情報」をご覧ください。

■ 広域・詳細タッチキーを使う

1 スケール表示タッチキーにタッチする



2 広域または詳細にタッチする



スケールバー

現在の縮尺の地図上の距離は、スケールバーで確認することができます。

メモ

- **広域**／**詳細**にタッチし続けると、縮尺は段階的に変わります(フリーズーム)。ただし、走行中は安全のためフリーズームの操作ができません。

■ ダイレクトスケールタッチキーを使う

1 スケール表示タッチキーにタッチする



2 表示したい縮尺のダイレクトスケールタッチキーにタッチする



ダイレクトスケールタッチキー

タッチした縮尺で表示されます。

メモ

- スケール表示タッチキーにタッチすると、**広域**・**詳細**タッチキーやダイレクトスケールタッチキーを消すことができます。

地図の向きを変える

ノーマルビューでの地図表示の向きを変更することができます。地図表示の向きは、以下の2種類あります。

ヘディングアップ 	車の進行方向が常に上になるように地図が自動的に回転します。工場出荷時はヘディングアップに設定されています。
ノースアップ 	北が常に上になるように表示されます。

1 方位マークタッチキーにタッチする

方位マークタッチキーにタッチするたびに、ヘディングアップとノースアップが切り換わります。



ビューモード（地図表示方法）を切り換える

地図の表示方法を変更することができます。表示方法は、以下の5種類あります。

ノーマルビュー (2D表示)	通常の地図（平面の地図）で表示されます。
スカイビュー (3D表示)	上空から見ているような地図が表示されます。
ドライバーズビュー(3D表示)	ドライバーの目線から見たような地図が表示されます。
ツインビュー (2画面表示)	画面を左右に2分割して地図が表示されます。
ハイウェイモード	有料道路走行時の専用画面で、走行に役立つ情報が表示されます。

→各表示方法について、詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』-「ナビゲーション基本操作」-「地図の操作」をご覧ください。

1 ビューにタッチする



次ページへつづく

操作前にお読みください

2 表示したい地図の表示方法にタッチする

(例：スカイビューにタッチする)



操作前にお読みください

メモ

- ビュー切り換えメニューが表示されている間(約8秒間)に選んでください。
- ハイウェイモードは、有料道路走行時以外は選ぶことができません。

ターゲットマップ(地図強調表示)を設定する

地図に表示される情報のうち、特定の情報を強調して表示することができます。各地図表示モードで好みに応じて設定できます。強調表示できる情報は、以下の4種類あります。

文字拡大	文字の情報を拡大表示します。
道路重視	道路に関する情報を強調します。
住所重視	住所に関する情報を強調します。
施設重視	施設情報(施設名、マークなど)に関する情報を強調します。

メモ

- 通常表示にタッチすると、ターゲットマップを解除し、通常の地図表示にします。

→各モードについて、詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』-『ナビゲーション基本操作』-『地図の操作』をご覧ください。

1 ビューにタッチする



2 お好みの設定にタッチする

(例：道路重視にタッチする)



メモ

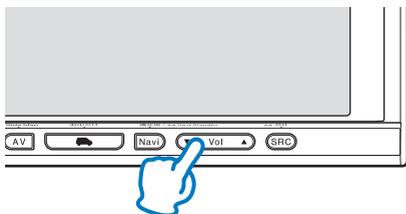
- ビュー切り換えメニューが表示されている間(約8秒間)に選んでください。

音量を調整してみよう

内蔵スピーカーの音量を調整する

本体のボタンで操作する場合

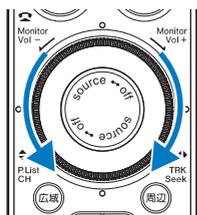
1 ▼Vol▲を押して調整する



- ▲ 音量が大きくなります。
- ▼ 音量が小さくなります。

リモコンで操作する場合

1 ロータリーコマンダー&セレクターを回して調整する



- + 音量が大きくなります。
- 音量が小さくなります。

ナビゲーションの音量を調整する

1 を押して情報・通信 / 設定にタッチする

2 調整・補正(タブ) — 音量調整の順にタッチする



3 調整したい項目の+または-にタッチする



操作前にお読みください

！ 注意

- 車外の音が聞こえにくいと、交通事故の原因となります。安全運転をさまたげないように適度な音量でお使いください。

✎ メモ

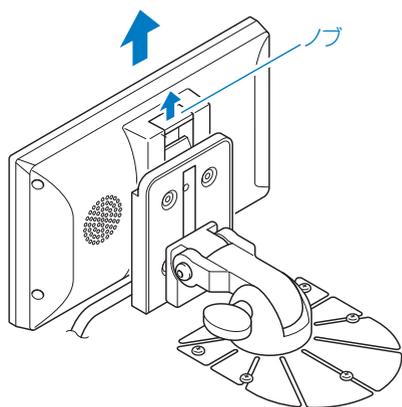
- ガイド音声出力中は、音量の調整ができないことがあります。解除された状態のときに操作してください。

TV モニターの外しかた・付けかた

駐車時など、本機をご使用にならないときに、TV モニターを取り外しておくことができます。

外しかた

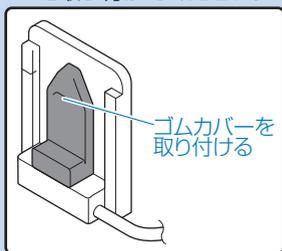
- 1 TV モニター背面のノブを上へ上げてTV モニターを引き上げる



操作前にお読みください

注意

- TV モニターを外したときは、故障および事故やケガの原因となりますので、必ず付属のゴムカバーを取り付けてください。

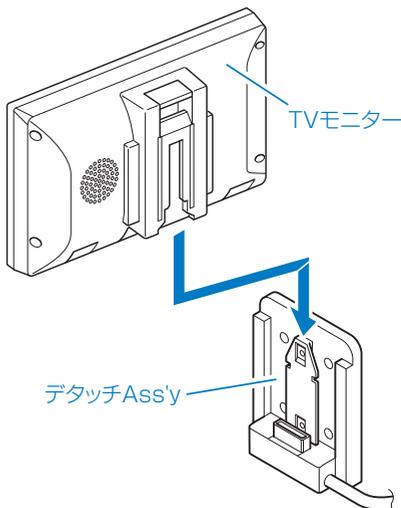


メモ

- 外した TV モニターは、傷を付けないように保管してください。
- TV モニターを外しても、本機の電源は OFF になりません。

付けかた

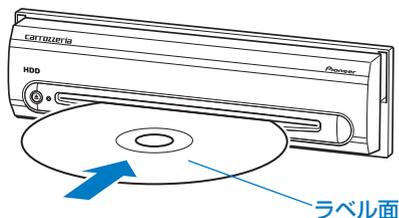
- 1 TV モニターを“カチッ”と音がするまでデタッチ Ass'y に押し込む



ディスクの入れかた・取り出しかた

入れかた

1 ディスク挿入口にディスクを差し込む



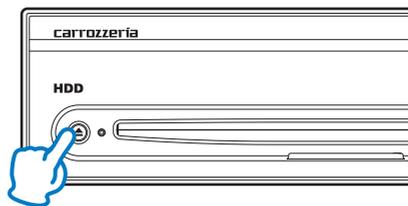
▼
ディスクは途中まで差し込むと自動的に引き込まれます。

! 注意

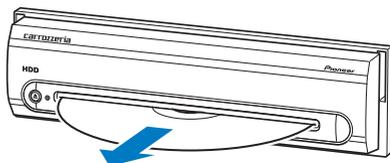
- 8cm ディスクは、アダプターなしでセットできます。故障の原因となる場合がありますので、アダプターは絶対に使用しないでください。

取り出しかた

1 を押す



▼
ディスクが自動的に押し出されます。

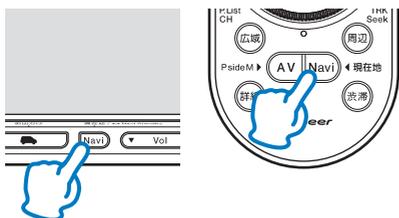


操作前にお読みください

画面を一時的に消す(ナビスタンバイ)

画面がまぶしいときなどに、画面表示を消すことができます。

1 **Navi** を 2 秒以上押す



画面が消えます。

メモ

- ナビスタンバイ中は、ナビゲーションの音声案内も出力されません。

■ 再び表示させるには

一時的に消した画面を再び表示させるときは、画面にタッチするか **Navi** または **AV** を押します。

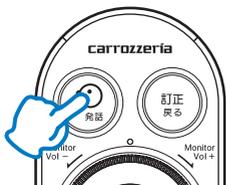
音声操作をしてみよう

本機は、音声で操作することができます。ここでは例として周辺のコンビニを音声で検索する方法を説明します。その他の操作や発話できる音声認識語など、詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』-「音声操作」をご覧ください。

！ 注意

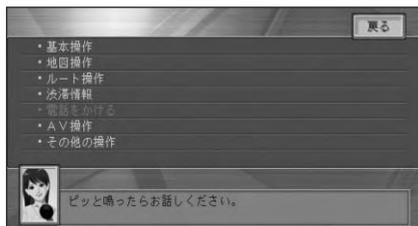
- 発話を正しく認識させるため、以下の点にご注意ください。
自動車の窓は閉めておく／エアコンの風量を下げる／はっきりと明瞭に発話する／音声認識語を正しく発話する／音声案内中は発話しない

1 音声検索アイコンにタッチするか発話アイコンを押す



“ピッと鳴ったらお話ください”と音声案内が流れます。

2 “ピッと”と音が鳴ったら、“周辺”と発話する



3 “ピッと”と音が鳴ったら“コンビニ”と発話する



周辺のコンビニが表示されます。

メモ

- 音声認識キャラクターがマイクを差し出してから発話してください。



発話できます。 発話しても認識しません。



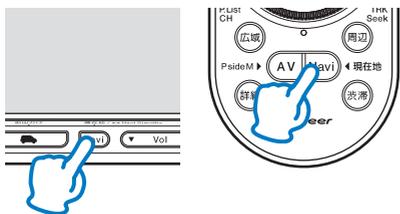
- 発話しても認識されなかったり、言い間違えたときは、**（戻る）**を押すか“ちがう”と発話すると1つ前の画面に戻り、もう一度発話できる状態になります。また、操作を中止したいときは“ちゅうしする”と発話すると音声操作を中止します。

操作前にお読みください

ナビゲーションのおもな操作

現在地の地図にする

1 **Navi** を押す



自宅を登録する

本機を使い始める前に、自宅の場所を登録しておきます。自宅の場所を登録しておくと、ドライブ先から自宅へ帰るときなどに、簡単な操作でルートを探求することができます。

1 自宅に車を停めて、**お帰り** にタッチする



2 はいにタッチする



自宅が登録されます。

メモ

- 自宅の場所が変わった場合は、登録済みの自宅を消去してから登録し直してください。→「ナビゲーション&オーディオブック」-「登録・編集操作」-「登録地の編集」
- 地図画面上で自車マークが自宅の位置にあることを確認してください。ずれているときは、画面をスクロールして十字カーソルを自宅の位置に合わせてください。→「地図の動かし方」(P25)
- 自宅の登録後に **お帰り** にタッチすると、自宅までのルート探索が始まります。(→P 後記)

自宅に帰る

自宅が登録されている場合は、簡単な操作で自宅へ帰るルートを探索できます。

1 お帰りにタッチする



自宅までのルートが設定されると、設定ルートが明るい緑色で表示されます（細街路はピンク色、有料道路は明るい青色で表示されます）。

！ 注意

- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。
- 実際の交通規則に従って走行してください。

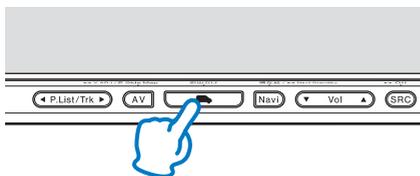
✎ メモ

- 自宅付近に到着すると、ルート案内は自動的に終了します。
- 設定したルートは、車のエンジンスイッチをOFFにしても記憶しています。
- 案内中のルートを消去したいときは、 → **ルート消去** → **はい** の順に操作します。
- お出かけメニューで利用できる検索方法については、『ナビゲーション&オーディオブック』 - 「検索」 - 「場所を探す」をご覧ください。
- ルート探索後のルート確認画面の詳しい使いかたについては、『ナビゲーション&オーディオブック』 - 「ルート」 - 「ルートを確認する」をご覧ください。

目的地へ行こう

を押すと、お出かけメニューが表示されます。
ここでは例としてジャンルリストから成田国際空港を探して目的地とする方法を説明します。

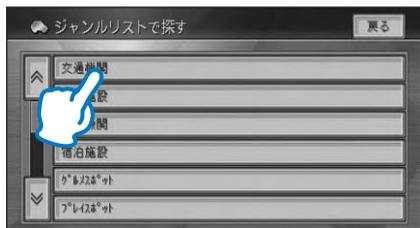
1 を押す



2 ジャンルリストにタッチする



3 交通機関にタッチする



4 空港—都道府県指定の順にタッチする



5 た—千葉県 of 順にタッチする



6 50音順にタッチする



7 成田国際空港にタッチする



成田国際空港の場所が画面全体に地図表示され、ショートカットメニューが表示されます。

8 ここへ行くにタッチする



9 案内開始にタッチするか走行を開始する



行き先までのルートが設定されると、設定ルートが明るい緑色で表示されます（細街路はピンク色、有料道路は明るい青色で表示されます）。

！ 注意

- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。
- 実際の交通規則に従って走行してください。

✎ メモ

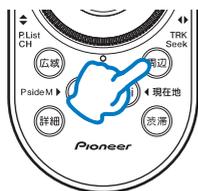
- 目的地付近に到着すると、ルート案内は自動的に終了します。
- 設定したルートは、車のエンジンスイッチをOFFにしても記憶しています。
- 案内中のルートを消去したいときは、 → **ルート消去** → **はい** の順に操作します。
- お出かけメニューで利用できる検索方法については、『ナビゲーション&オーディオブック』-「検索」-「場所を探す」をご覧ください。
- ルート探索後のルート確認画面の詳しい使いかたについては、『ナビゲーション&オーディオブック』-「ルート」-「ルートを確認する」をご覧ください。

周辺の施設を探してみよう

周辺の施設を探すには、「周辺検索」と「お好み周辺検索」の2つの検索方法があります。

周辺検索で探す

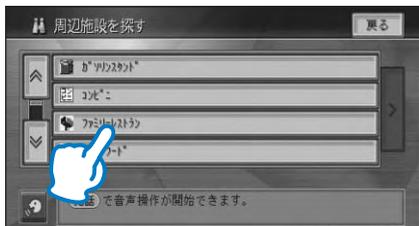
1 周辺にタッチするか周辺を押す



メモ

- スクロール中は、カーソル位置周辺の検索となります。

2 表示したいジャンルにタッチする



3 全選択にタッチする



検索の結果がリスト表示されます。

メモ

- 「詳細選択」にタッチすると、選んだジャンルをさらに詳細に絞り込んでいきます。
- 周辺に選んだ施設がない場合は、「この周辺にデータがありません」とメッセージが表示されます。

4 候補表示にタッチして候補の施設を表示し、情報更新タッチキーにタッチする



タッチした施設の地図が画面右側に表示されます。

メモ

- リストは、自車位置あるいはカーソル位置から近い順に表示されます。

5 施設名にタッチする

タッチした施設を中心とする地図が画面全体に表示され、ショートカットメニューが表示されます。

6 ここへ行くにタッチする



7 案内開始にタッチするか走行を開始する



行き先までのルートが設定されると、設定ルートが明るい緑色で表示されます（細街路はピンク色、有料道路は明るい青色で表示されます）。

！ 注意

- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。
- 実際の交通規則に従って走行してください。

メモ

- 目的地付近に到着すると自動的に終了します。
- 案内中のルートを消去したいときは、 → **ルート消去** → **はい** の順に操作します。
- 検索したジャンルのロゴマークが地図上に表示されます。
- ルート探索後のルート確認画面の詳しい使いかたについては、『ナビゲーション&オーディオブック』-「ルート」-「ルートを確認する」をご覧ください。

表示されたマークを消すとき

ロゴマークを消したいときは、**周辺** → → **結果消去** の順にタッチします。また、車のエンジンスイッチを OFF にしても消えます。

お好み周辺検索で探す

お好み周辺検索は、タッチキーに登録されている3つのジャンルの施設を周辺検索することができます。

お好み周辺検索には、あらかじめ次の施設が登録されています。

- (お好み周辺 1)**
トイレ、ガソリンスタンド、コンビニ（トイレ関係）
- (お好み周辺 2)**
ファミリーレストラン、ファストフード、コンビニ（食事関係）

メモ

- お好み周辺検索に登録されている施設は、変更することができます。詳しくは、『ナビゲーション&オーディオブック』-「設定操作」-「その他の設定」をご覧ください。

次ページへつづく

1 お好み周辺 1 または 2 にタッチする



自車に最も近い施設が表示されます。

2 次の施設または前の施設にタッチして目的の施設を選ぶ



次の施設	次に近い施設を表示します。
前の施設	1つ前に表示した施設を表示します。

メモ

- ルート案内中でルート沿いに施設がある場合は、**自車周辺** にタッチすると自車周辺検索を行います。
- 自車周辺検索を行った場合は、**ルート周辺** が表示され、タッチするとルート周辺検索を行います。

3 ここへ行く にタッチする



メモ

- ルート案内中に立寄地が 5 件未満の場合は、**ここへ立ち寄る** にタッチすると行き先はそのままで立寄地として、選んだ施設を設定することができます。

4 案内開始にタッチするか走行を開始する



行き先までのルートが設定されると、設定ルートが明るい緑色で表示されます（細街路はピンク色、有料道路は明るい青色で表示されます）。

注意

- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。
- 実際の交通規則に従って走行してください。

メモ

- 目的地付近に到着すると自動的に終了します。
- 案内中のルートを消去したいときは、**ルート消去** → **はい** の順に操作します。
- 検索したジャンルのロゴマークが地図上に表示されます。

表示されたマークを消すとき

ロゴマークを消したいときは、**周辺** → **結果消去** の順にタッチします。また、車のエンジンスイッチを OFF にしても消えます。

ルート上の渋滞情報を確認しよう

ルートが設定されている場合、ルート上の渋滞情報を地図表示とガイド音声で確認することができます。

1 渋滞にタッチするか渋滞を押す



渋滞している場所の地図が表示され、渋滞状況が音声で案内されます。



メモ

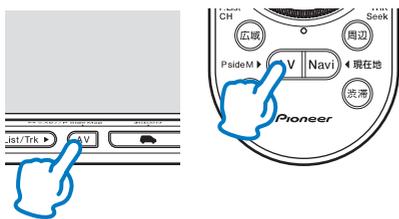
- 案内中のルートが無い場合は、自転車周辺の規制情報だけを表示・案内します。
- **渋滞**にタッチするか**渋滞**を押すたびに、ルート上の前方最大5ヵ所まで渋滞情報を表示することができます。
- 渋滞情報がないときや渋滞情報を受信していないときは、“この先しばらく渋滞情報はありません”とアナウンスされます。
- **渋滞**に長くタッチするか**渋滞**を長く押すと、通信で渋滞情報を取得することができます。詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』-「渋滞情報・各種情報操作」-「渋滞情報」をご覧ください。

オーディオのおもな操作

AV ソース画面を表示する

「AV ソース画面」とは、CD やミュージックサーバーなどの再生画面や DVD などの映像画面のことです。

1 AV を押す



ボタンを押すごとに次のように切り換わります。

AV ソース画面



AV ソース画面 (P side Map)



メモ

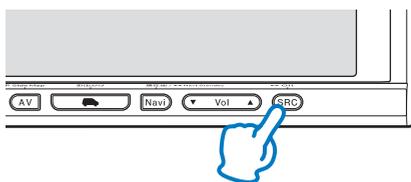
- 通常の地図画面に戻すには、地図画面にタッチするか **[Navi]** を押します。

ソースを切り換える

「ソース」とは、CD やミュージックサーバー、DVD など、本機の持つオーディオ・映像機能のことです。

本体のボタンで操作する場合

1 SRC を押す



AV ソースメニューが表示されます。

2 お好みのソースにタッチする

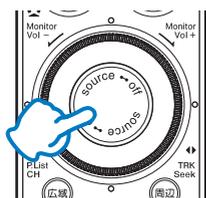


選んだソースに切り換わります。

メモ

- 接続されていない機器や設定がされていないソースは選択できません。
- マイセットアップ (→P12) または機能設定のカスタマイズメニュー (→『ナビゲーション & オーディオブック』- 『設定操作』- 『機能設定』) で AV ソースメニューの設定を行った場合は、設定時に選んだタッチキーのみが表示されます。**すべて**にタッチするとすべてのタッチキーを、**よく使う**にタッチすると設定したタッチキーのみを表示します。

リモコンで操作する場合

1 **source** を押す

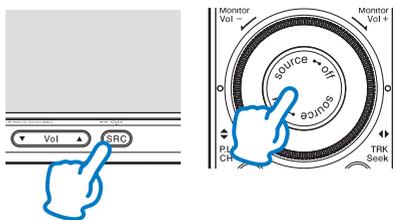
ソースが ON になり、押すごとにソースが次のように切り換わります。

CD/ROM(WMA/MP3/AAC)/DVD-V/
DivX → MSV → ワンセグ^{※1} → VTR^{※2}
→ 地上デジタル TV^{※1} → TV^{※1} → CD/
ROM(WMA/MP3/AAC)/DVD-V/
DivX に戻る

※ 1 : 機器が接続されると切り換わります。

※ 2 : AV 初期設定で ON に設定すると切り換わります。(→『ナビゲーション&オーディオブック』-「AV 初期設定」-「AV 初期設定のしかた (AVIC-HRV シリーズ)」)

ソースを OFF にする

1 **SRC** または **source** を 2秒以上押す

メモ

- もう一度 **source** を押すと、OFF にする前のソース画面に戻ります。
- AV ソースメニュー (→前記) で **OFF** にタッチしてソースを OFF にすることもできます。

オーディオを操作する

タッチキーで操作する場合

1 操作タッチキーにタッチする

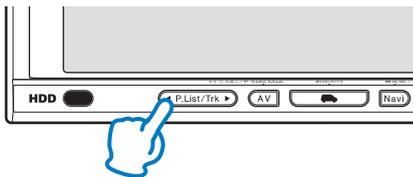


メモ

- AV ソース画面 (→ P42) に切り換えてから操作します。
- DVD/DivX などの映像ソースの場合、映像画面にタッチすると、操作タッチキーが表示されます。
- 各タッチキーの機能については、「オーディオの楽しみかた」(P45) をご覧ください。

本体のボタンで操作する場合

1 ◀ P.List/Trk ▶ を押す

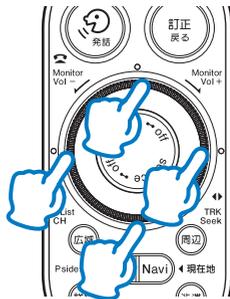


ソース名	押す	長く押す
CD	トラックのアップ/ダウン	早送り/早戻し
ROM (WMA/MP3/AAC)	トラックのアップ/ダウン	フォルダーのアップ/ダウン
DVD	チャプターのアップ/ダウン	タイトルのアップ/ダウン
DivX	ファイルのアップ/ダウン	フォルダーのアップ/ダウン

MSV	トラックのアップ/ダウン	プレイリストのアップ/ダウン
地上デジタルTV	プリセットチャンネルのアップ/ダウン	物理チャンネルの自動選局 (SEEK)

リモコンで操作する場合

1 ▲▼◀▶を押す



ソース名	▲▼	◀▶
		◀▶ (長く押す)
CD	—	トラックのアップ/ダウン 早送り/早戻し
ROM (WMA/MP3/AAC)	フォルダーのアップ/ダウン	トラックのアップ/ダウン 早送り/早戻し
DVD	タイトルのアップ/ダウン	チャプターのアップ/ダウン 早送り/早戻し
DivX	フォルダーのアップ/ダウン	ファイルのアップ/ダウン 早送り/早戻し
MSV	プレイリストのアップ/ダウン	トラックのアップ/ダウン 早送り/早戻し
地上デジタルTV	プリセットチャンネルのアップ/ダウン	3桁チャンネルのアップ/ダウン 物理チャンネルの自動選局 (SEEK)

オーディオの楽しみかた

ここでは各ソースの基本的な操作方法を説明します。オプション機器に関する操作など、詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』-「その他の機器」をご覧ください。

CD、ROM(WMA/MP3/AAC)を聴く

1 CD を挿入する (→ P31)

自動的に再生が始まります。

メモ

- 本機への録音が終わっていない音楽 CD を挿入した場合は、自動的に本機への録音が始まります。(→ P47)

2 リストにタッチして、リスト画面を表示する



3 リストから、聞きたい曲にタッチする



選んだ曲を再生します。

メモ

- **ビュー**にタッチすると、リスト画面は消えます。
- リスト画面は8秒間何も操作しないと消えます。

DVD、DivX を見る

1 ディスクを挿入する (→ P31)

自動的に再生が始まります。

2 画面にタッチして操作タッチキーを表示する

3 操作したい機能にタッチする

操作画面 1 (例 : DVD)



操作画面 2 (例 : DVD)



メモ

- **ビュー**にタッチすると、操作タッチキーは消えます。

地上デジタルTV放送を見る (AVIC-HRV002G)

1 ソースを地上デジタルTVに切り換える (→P42)

2 画面にタッチして操作タッチキーとリスト画面を表示する

3 リストから見たい放送局にタッチする



選んだ放送局を受信します。

メモ

- はじめに「地上デジタルTVチューナーの準備」(→P10)をご覧ください。
- **ビュー**にタッチすると、操作タッチキーとリスト画面は消えます。
- 操作タッチキーとリスト画面は8秒間何も操作しないと消えます。もう一度操作タッチキーとリスト画面を表示するには画面にタッチします。

ミュージックサーバーを聴く

1 ソースをMSVに切り換える (→P42)

2 リストにタッチして、リスト画面を表示する



3 聴きたい曲にタッチする



選んだ曲を再生します。

メモ

- **ビュー**にタッチすると、リスト画面は消えます。
- リスト画面は8秒間何も操作しないと消えます。

■ ミュージックサーバーについて

CDなどを本機のハードディスクに録音して、いろいろな方法で再生することができる機能です。ミュージックサーバーには約240枚分のCDを録音できます。

通常再生画面

録音された音声を、いろいろな方法で再生することができます。



詳細・編集画面

録音された音声について、曲名などの情報を編集したり、再生順やプレイリスト(曲の再生単位)などを編集することができます。



■ ミュージックサーバーに録音する

本機への録音が終わっていない音楽CDを挿入すると、自動的に4倍速でミュージックサーバーに録音されます(オートモード時)。

録音表示



録音モード表示 録音済みの曲数
録音プログレスバー

メモ

- 録音中は選曲操作などできません。通常のCD再生操作を行いたいときは、**録音停止**にタッチして、録音を中止してから操作してください。
- 録音モードは、オートモードのほかに、手で録音するマニュアルモード、CDの先頭の1曲目だけを録音するシングルモードがあります。
- 録音モードがオートの場合、録音途中で取り出したCDや、**録音停止**にタッチして録音を中止したCDを再度本機に挿入すると、未録音の曲のみ自動で録音します。
- 録音モードなどについて詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』-「ミュージックサーバー」-「ミュージックサーバーに録音する」をご覧ください。

取り扱い上のご注意

液晶画面の正しい使いかた

■ 取り扱い上のご注意

- 市販の液晶保護フィルムを貼ると、タッチパネルでの操作に支障が出る場合があります。
- 液晶画面は指定温度範囲内でお使いください。→「仕様」(P56)
- 直射日光の当たる状態で長時間使用すると、高温になり、液晶画面が故障する恐れがあります。できる限り直射日光が当たらないようしてください。



- 液晶画面は、車内での視認性向上のためにむき出しになっています。故障する恐れがありますので、液晶画面を強く押さないでください。
- キズや汚れの原因になりますので、液晶画面に触れるときは、必ず指先で触れてください。

■ 液晶画面について

- 液晶画面の中に小さな黒い点や明るく光る点（輝点）が出る場合があります。これは、液晶画面特有の現象で故障ではありません。
- 寒いところでお使いになるときは、電源を入れたあと、しばらく画面が暗いことがあります。時間がたつと正常な明るさに戻ります。
- 液晶画面に直射日光が当たると、光が反射し画面が見づらくなりますので、直射日光をさえぎってください。

- 携帯電話をお使いになるときは、携帯電話のアンテナを液晶画面に近づけないでください。液晶画面に斑点や色模様などのノイズが出たり、映像が乱れたりすることがあります。

■ 小型蛍光管について

液晶画面を光らせるために、液晶画面内部に小型蛍光管を使用しています。

- 蛍光管は約1万時間お使いになると寿命になります。（寒いところでお使いになると、寿命が短くなる場合があります）
- 蛍光管が寿命になると、画面が暗くなったり、映像が映らなくなったりします。このときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

■ お手入れについて

- 液晶画面に付いたホコリや液晶画面の汚れを清掃するときは、電源を切ってから、柔らかいきれいな布でから拭きしてください。
- 液晶画面を拭くときは、ツメで引っかかないように注意してください。液晶画面にキズが付くと映像が見づらくなります。
- 濡れたぞうきんや化学ぞうきんは使用しないでください。また、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。

ディスクの正しい使いかた

■ 取り扱い上のご注意

- 下記マークのついたディスクをご使用ください。

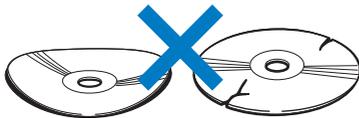
DVD ビデオ



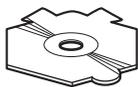
CD



- ひび、キズ、そりのあるディスクを使用しないでください。



- 特殊形状のディスクは、使用しないでください。故障の原因になります。



- ディスクを持つときは、記録面（虹色に光っている面）を触らないようにしてください。
- ディスクにキズを付けしないでください。
- ディスクに紙やシールなどを貼り付けしないでください。

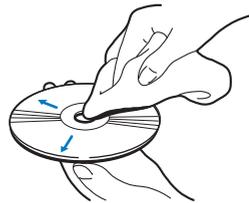


■ メモ

- 製品設計上配慮していますが、機構上あるいは使用環境・ディスクの取り扱いなどにより、ディスク面に実使用上支障のない程度のキズが付くことがあります。これは、製品の故障ではありません。一般的な消耗としてご理解ください。
- 再生できるディスクの種類やファイル形式などについては「ナビゲーション&オーディオブック」-「付録」-「再生できるディスクの種類」をご覧ください。

■ お手入れについて

- ディスクが汚れたときは、柔らかいきれいな布で、ディスクの内側から外側へ向かって軽く拭いてください。



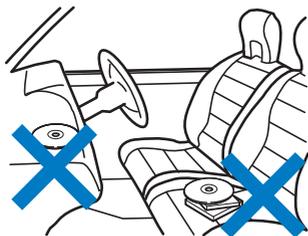
- ディスクに、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品をかけないでください。また、ディスクには、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などを使用しないでください。



付録

■ 保管上のご注意

- ディスクは、直射日光の当たるところや高温になるところに、保管しないでください。



- ディスクがそらないように、必ずケースに入れて保管してください。

■ ディスク再生の環境について

- 走行中に振動でディスクのデータを正確に読み取れないことがあります。
- 低温時、ヒーターを入れた直後にディスク再生を始めると、本機内部のレンズやディスクに露が付いて、正常な再生ができないことがあります。このようなときは、1時間ほど放置して自然に露が取れるまでお待ちください。ディスクに付いた露は柔らかい布で拭いてください。
- 高温になると保護機能が働き、ディスク再生が停止します。

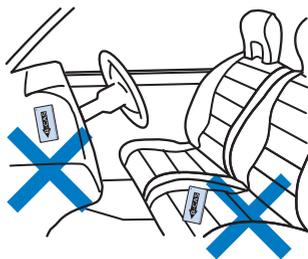
B-CAS カードの正しい使いかた

■ B-CAS カードの取り扱いについて

- B-CAS カードは必要なとき以外は抜かないでください。必要がないのに抜き差しすると故障の原因になります。
- B-CAS カードの中には IC が内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れないように注意してください。
- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」とならないよう、方向に注意してください。

■ 保管上のご注意

- 直射日光の当たるところや高温になるところには、B-CAS カードを保管しないでください。



- 磁石の近くやテレビの上など、磁気のあるところに置いたままにしないでください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、以下の内容をチェックしてください。チェックしても直らないときは、販売店に修理を依頼してください（『ナビゲーション&オーディオブック』-「付録」-「故障かな？と思ったら」もご覧ください。）。

共通項目

■ 電源が入らない、動作しない

原因	処置
ヒューズが切れている。	ヒューズが切れた原因を解決し、切れたヒューズを同じ容量のヒューズと交換してください。→『取付説明書』
ノイズなどが原因で内蔵のマイコンが誤動作している。	リセットボタンを押してください。→『リセットについて』(P8)

■ リモコンで操作できない、操作に合った正しい動作をしない

原因	処置
電池の(+)と(-)の向きを逆にしている。	正しく入れてください。 →『リモコンに電池をセットする』(P17)
リモコン受光部に直射日光が当たっている。	リモコン受光部に近づけて操作してください。 →『リモコンを向ける方向』(P17)
電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。 →『リモコンに電池をセットする』(P17)

■ 映像が出ない

原因	処置
パーキングブレーキコードが接続されていない。	パーキングブレーキコードを接続し、パーキングブレーキをかけてください。 →『取付説明書』
パーキングブレーキをかけていない。 ナビスタンバイ状態になっている。	スタンバイ状態を解除してください。 →『画面を一時的に消す(ナビスタンバイ)』(P32)

■ 音が出ない

原因	処置
音量が0になっている。	音量を上げてください。
接続が間違っている。	接続を確認してください。→『取付説明書』

■ ナビのガイド音声やハンズフリーの音量を調整できない

原因	処置
本機の音量ボタンを操作している。	ナビの案内音量、操作音量、受話音量、着信音量の調整は、ナビのメニューで調整します。(→P29)

■ 液晶画面が暗い

原因	処置
「明るさ」の調整が適切でない。	「明るさ」を調整してください。→『ナビゲーション&オーディオブック』-「その他の操作」-「画面を設定する」
車内の温度が低い。	液晶画面は、周囲の温度が低いと画面が暗くなることがあります。ヒーターで車内の温度を上げてください。

ナビゲーション

■ 自車位置を測位できない、測位誤差が大きい

原因	処置
簡易ハイブリッドシステムになっている。	簡易ハイブリッドシステムは3Dハイブリッドシステムに比べて測位精度が悪くなります。3Dハイブリッドシステムにするには、車速パルスを接続してください。
GPS アンテナの上に電波をさえぎる物を置いている。	GPS アンテナの上には何も置かないでください。ワイパーなど、電波をさえぎる物があるときは、GPS アンテナの位置を変えてください。
GPS 受信感度が低い。	GPS アンテナの感度を確認して、GPS アンテナの位置を変更してください。車内に取り付けている場合は、必ず金属シートを使用してください。→『取付説明書』
車速パルスが正しく入力されていない。	接続状態画面で、接続を確認してください。→『取付説明書』

DVD

■ 再生できない

原因	処置
ディスクが汚れている。	汚れを拭き取ってください。 →「ディスクの正しい使いかた」(P49)
本機で再生できない種類のディスクが入っている。	ディスクを確認してください。→『ナビゲーション&オーディオブック』-「付録」-「再生できるディスクの種類」
PAL 方式のディスクを挿入している。	NTSC 方式のディスクに交換してください。
本機のリージョン番号と異なるディスクを挿入した。	本機と同じリージョン番号のディスクに交換してください。→「仕様」(P56)

CD、ROM(WMA/MP3/AAC)、DivX

再生できない

原因	処置
ディスクが汚れている。	汚れを拭き取ってください。 →「ディスクの正しい使いかた」(P49)
本機で再生できない種類のディスクが入っている。	ディスクを確認してください。 →『ナビゲーション&オーディオブック』-「付録」-「再生できるディスクの種類」

地上デジタルTV

ソースが地上デジタルTVに切り換わらない

原因	処置
地上デジタルTVチューナーのモードスイッチが、「STAND ALONE」になっている。(GEX-P09DTV/P07DTV/P7DTV)	地上デジタルTVチューナーのモードスイッチを「IP SOURCE」に切り換えてください。→「地上デジタルTVチューナーの取扱説明書」 ※「GEX-P09DTV/P07DTV」をお使いの場合は、「IP SOURCE (OSD OFF)」に切り換えます。
地上デジタルTVチューナーにIP-BUSケーブルが接続されていない。	IP-BUSケーブル、電源コードの接続を確認してください。→「取付説明書」
地上デジタルTVチューナーの電源コードが接続されていない。	
地上デジタルTVチューナーのヒューズが切れている。	ヒューズが切れた原因を解決し、切れたヒューズを同じ容量のヒューズと交換してください。→「取付説明書」
ノイズなどが原因で地上デジタルTVチューナーのマイコンが誤動作している。	地上デジタルTVチューナーのリセットボタンを押してください。(→P11) または『地上デジタルTVチューナーの取扱説明書』それでも解決しない場合は、車のバッテリーを一度外してください。

映像が表示されない

原因	処置
映像ケーブルが接続されていない。	映像ケーブルの接続を確認してください。→「取付説明書」

音が出ない

原因	処置
地上デジタルTVチューナーのIP-BUSケーブルの接続先(IP-BUS INとOUT)が間違っている。	IP-BUSケーブルの接続先を確認してください。IP-BUSケーブルは、同じ色どうしを接続してください。→「取付説明書」

■受信できない／「受信できません」というメッセージが表示される／「チャンネルスキャンをしてください」というメッセージが表示される

原因	処置
チャンネルスキャンをしていない。	はじめて使うときやバッテリーを外したとき、地上デジタルTVチューナーのリセットボタンを押したとき(→P11)、「視聴者設定クリア」→「ナビゲーション&オーディオブック」-「放送受信」-「地上デジタルテレビを見る」をしたときは、チャンネルスキャンをしてください。→「はじめてお使いになるときの準備」(P10)
車両に電波シールドガラスが使われている。	外付けの地上デジタルTV用アンテナを使用してください。

ワンセグ

■ソースがワンセグに切り換わらない

原因	処置
ワンセグチューナーにIP-BUSケーブルが接続されていない。ワンセグチューナーの電源コードが接続されていない。	IP-BUSケーブル、電源コードの接続を確認してください。→『取付説明書』
ワンセグチューナーのヒューズが切れている。	ヒューズが切れた原因を解決し、切れたヒューズを同じ容量のヒューズと交換してください。→『取付説明書』
ノイズなどが原因でワンセグチューナーのマイコンが誤動作している。	ワンセグチューナーのリセットボタンを押してください。→『ワンセグチューナーの取扱説明書』それでも解決しない場合は、車のバッテリーを一度外してください。

■映像が表示されない

原因	処置
映像ケーブルが接続されていない。	映像ケーブルの接続を確認してください。→『取付説明書』

■音が出ない

原因	処置
ワンセグチューナーのIP-BUSケーブルの接続先(IP-BUS INとOUT)が間違っている。	IP-BUSケーブルの接続先を確認してください。IP-BUSケーブルは、同じ色どうしを接続してください。→『取付説明書』

■受信できない／「受信できません」というメッセージが表示される

原因	処置
チャンネルスキャンをしていない。	はじめて使うときやバッテリーを外したとき、ワンセグチューナーのリセットボタンを押したときは、チャンネルスキャンをしてください。→「ナビゲーション&オーディオブック」-「放送受信」-「ワンセグ放送を見る」
車両に電波シールドガラスが使われている。	外付けの地上デジタルTV用アンテナを使用してください。

保証書とアフターサービス

■ 保証書

保証書は、ご購入年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、ご購入の際に販売店より受け取ってください。

保証書に記入もれがあったり、保証書を紛失したりすると、保証期間中でも保証が無効となります。記載内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

■ 保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

■ 保証期間中の修理について

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店または修理受付センター（沖縄県のみ沖縄サービスステーション）にご連絡ください。所在地、電話番号は本機に付属の「サービス窓口のご案内」をご覧ください。

■ 保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店または修理受付センター（沖縄県のみ沖縄サービスステーション）にご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

■ 補修用性能部品の最低保有期間

当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。（性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

■ ご質問、ご相談は

本機に関するご質問、ご相談はパイオニアカスタマーサポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

仕様

◆ 共通部

最大消費電流：2.2A
使用電圧：DC14.4V(10.8V～15.1V使用可能)

◆ GPS 部

受信方式：
12チャンネルマルチチャンネル受信方式

◆ DVD プレーヤー部

リージョン No：2
対応メディア：
DVD-VIDEO、DVD-R/RW (video mode/VR mode)、CD-ROM、CD-DA、CD-R/RW

デコーディングフォーマット：

DivX：HomeTheater
Ver.3.11、Ver.4、Ver.5.2
WMA：Windows Media Audio
Ver.7 & 8 & 9
MP3：MPEG-1 & 2 & 2.5
AUDIO LAYER-3
AAC：iTunes Ver.4.6

◆ モニター部

画面サイズ：7.0型ワイド
画素数：336 960画素 (1 440 × 234)
方式：TFT アクティブマトリクス方式
使用温度範囲：-10℃～50℃
保存温度範囲：-20℃～80℃

◆ FM 多重用フィルムアンテナ

使用電源：DC 8V
出力端子：JASO プラグ × 1

◆ 地上デジタル TV チューナー部 (AVIC-HRV002G)

放送方式：地上デジタル放送方式 (日本)
受信チャンネル：470MHz～770MHz
(UHF13ch～62ch)
アンテナ入力：50 Ω × 4

◆ 外形寸法

本体取付寸法：
178 (W) × 50 (H) × 162 (D) mm
本体ノーズ寸法：
170 (W) × 46 (H) × 13 (D) mm
TVモニター：
186 (W) × 112 (H) × 44 (D) mm
GPS アンテナ：
33 (W) × 36 (H) × 15 (D) mm
FM 多重用フィルムアンテナ：
362 (W) × 105 (H) × 0.4 (D) mm
(セパレータ含む)

◆ 外形寸法 (AVIC-HRV002G)

地上デジタル TV チューナー：
240 (W) × 30 (H) × 185 (D) mm
地上デジタル TV 用フィルムアンテナ：
上用：124 (W) × 30 (H) × 6 (D) mm
左右用：108 (W) × 36 (H) × 6 (D) mm

◆ 質量

本体：1 700g
TVモニター：500g

◆ 質量 (AVIC-HRV002G)

地上デジタル TV チューナー：1 300g

◆ 付属品

GPS アンテナ：1
FM 多重用フィルムアンテナ：1
リモコン：1
リチウム電池 (CR2032)：1
音声認識用マイク：1
タッチパネル用調整ペン：1
取付キット：1 式*1
コード類：1 式*1
スタートブック：1
ナビゲーション & オーディオブック：1
取付説明書：1
安全上のご注意：1
サービス窓口のご案内：1
VICS サービス契約約款：1
保証書：1
お客様登録カード：1
※ 1 取付キットおよびコード類の詳細につきましては、『取付説明書』をご覧ください。

◆ 付属品 (AVIC-HRV002G)

地上デジタル TV チューナー：1
地上デジタル TV 用フィルムアンテナ：1 式
取付キット：1 式
電源コード：1
RCA ビデオケーブル (3m)：1
IP-BUS ケーブル (3m)：1
B-CAS カード：1
地上デジタル TV チューナー取付説明書：1

商標・著作権等

- ・本製品は、電気通信事業法に基づく設計認証を取得しています。
認証番号：A04-0217001
- ・ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logic およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。



- ・“DTS” および “DTS Digital Out” は、DTS, Inc.の登録商標です。



- ・本製品は、マクロビジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭およびそれに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- ・DivX® Certified 製品
- ・DivX、DivX.Certified、および関連するロゴは、DivX, Inc.の商標です。これらの商標は、DivX, Inc.の使用許諾を得て使用しています。



- ・Windows Media™ は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。



- ・MP3とは「MPEG Audio Layer 3」の略称で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。本機を提供する場合、非営利目的の個人向けライセンスのみが提供されます。下記放送*で、本機を使うライセンスを提供したり、いかなる形式にせよ、使う権利を意味するものではありません。下記放送*で本機を使用する場合は、それぞれ固有のライセンスが必要となります。詳細は、インターネット上のホームページ <http://www.mp3licensing.com> をご覧ください。

※営業目的、すなわち利益の発生するリアルタイム放送（地上波放送、衛星放送、ケーブルテレビを始めとするメディア）、インターネットを使った放送やデータ転送、イントラネットを始めとするネットワーク、あるいはペイオーディオやオンデマンド方式のオーディオといった電子的放送番組の配布システムなど。

- ・Gracenote® は、グレースノート社の登録商標です。Gracenote ロゴおよびロゴ標記および “Powered by Gracenote” ロゴはグレースノート社の商標です。



※ Gracenote の概要、特許および商標、エンドユーザー使用許諾書については『ナビゲーション&オーディオブック』に記載されています。

- ・FOMA/ フォーマは株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標です。
- ・cdmaOneはCDG (CDMA Development Group) の登録商標です。
- ・ VICS® は、財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- ・ はDVD フォーマットロゴライセンシング (株) の商標です。
- ・「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。



- ・「マップクリップ」はインクリメント P (株) の登録商標です。
- ・「QR コード」は (株) デンソーウェーブの登録商標です。
- ・地上デジタル TV チューナー部には、インターネット機能として株式会社 ACCESS の NetFront DTV Profile を搭載しています。

NetFront[®] DTV Profile

- ・NetFront は、株式会社 ACCESS の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・本製品に収録されたデータおよびプログラムの著作権は、弊社および弊社に対し著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属しております。お客様は、いかなる形式においてもこれらのデータおよびプログラムの全部または一部を複製、改変、解析等することはできません。
- ・その他、製品名等の固有名詞は各社の商標又は登録商標です。
- ・お客様が録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ・弊社は、本製品に収録された地図データ等が完全・正確であること、および本製品がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。
- ・本機は日本国内専用です。GPS の測位範囲が異なる外国ではご使用いただけません。
- ・本製品の仕様および外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。また、取扱説明書の内容と実物が異なることがあります。その場合における本製品の改造、またはお取り換えのご要望には応じかねます。



この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

<各窓口へのお問い合わせ時のご注意>

市外局番「0070」で始まる ☎ フリーフォン、および「0120」で始まる ☎ フリーダイヤルは、PHS、携帯電話などからのご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

ご相談窓口のご案内

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

商品についてのご相談窓口 ● 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求窓口

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーフォン）

受付時間 月曜～金曜 9：30～18：00、土曜・日曜・祝日 9：30～12：00、13：00～17：00（弊社休業日は除く）

● カーオーディオ／カーナビゲーション商品

電話：☎ **0070-800-8181-11** 【一般電話】**03-5496-8016** FAX：**03-3490-5718**

インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/>

※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

カーナビゲーション「訪問宅電話番号検索機能」に関するご相談窓口

「訪問宅電話番号検索機能」に関する個人情報の削除等の受付窓口

受付時間 月曜～金曜 9：30～12：00、13：00～17：00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

電話：☎ **0120-817-088**

カーナビゲーションの通信サービスやネットワーク接続（携帯電話、Bluetooth接続は除く）に関するご相談窓口

パイオニアモバイルネットワークス株式会社

受付時間 月曜～金曜 9：30～18：00、土曜 9：30～12：00、13：00～17：00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

電話：☎ **0120-702-383** 【一般電話】**03-3495-9963**

修理窓口のご案内

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな？と思ったら』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、① 型名、② ご購入日、③ 故障症状を具体的にご連絡ください。

修理についてのご相談窓口 ● お買い求めの販売店に修理の依頼ができない場合

修理受付センター（沖縄県を除く全国）

受付時間 月曜～金曜 9：30～19：00、土曜・日曜・祝日 9：30～12：00、13：00～18：00（弊社休業日は除く）

電話：☎ **0120-5-81028** 【一般電話】**03-5496-2023** FAX：☎ **0120-5-81029**

インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/repair.html>

※インターネットによる修理受付対象商品は、家庭用オーディオ／ビジュアル商品に限りませ

沖縄サービスステーション（沖縄県のみ）

受付時間 月曜～金曜 9：30～18：00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

電話：【一般電話】**098-879-1910** FAX：**098-879-1352**

部品のご購入についてのご相談窓口 ● 部品（付属品・リモコン・取扱説明書など）のご購入について

部品受注センター

受付時間 月曜～金曜 9：30～18：00、土曜・日曜・祝日 9：30～12：00、13：00～18：00（弊社休業日は除く）

電話：☎ **0120-5-81095** 【一般電話】**0538-43-1161** FAX：☎ **0120-5-81096**

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

この説明書は、再生紙を使用しています。

© パイオニア株式会社 2007

< KAMFF > < 07H04201 > < CRA4075-B >